

さまざまな意見が出されて！

●浦高同窓会／令和3年度第2回理事会！

今日は午後1時30分～「令和3年度第2回浦高同窓会理事会」が開催され、麗和会館に集まった理事の方々とオンラインで繋がった方々合計23名〔31名中〕でさまざまな議事について協議しました。



開会にあたり野辺博会長からのご挨拶「緊急事態宣言下では話さない、運動しないというようなクセが付いてしまって身体の機能が低下してきている人も多い。こうした中で身体のメンテナンスが必要であると思います。浦高では明日は古河までの強歩大会とっており、その辺のところも今日はお話を伺いたい」。

続いて水石明彦校長から「コロナ禍で去年はさまざまな活動に対して制約がありましたが、今年は非常に近い形で行事をしようと考え進めてきました。文化祭、体育祭も実施でき、臨海学校は1・2年生が3泊4日ずつ6泊7日連続で実施することができました。指導協力では水泳部OBの方々、同窓会からは指導者のPCR検査代の支援など皆様のご支援・ご協力に感謝します。明日の強歩大会はゴールを北川辺東小学校に変えて実施します。その他、部活動もインターハイを含めて全国大会に陸上部、剣道部、ボート部、カヌー部、囲碁部、室内楽部などが出場して成果をあげています。ラグビー部は本日、昌平高校と対戦して敗戦となり、今年はベスト8でした。この後は、修学旅行が予定されていますが、学校医の帯同で京都へ行く予定であり、浦高らしい生活を送ってもらいます」。引き続き特別教室への空調設備設置、グラウンドの人工芝化についての現状報告もありました。

◇ ◇

続いて4つの議事を審議し、報告を受けました。

【議事】

1. 特別教室への空調設備設置について

《経緯等》現在、浦高の普通教室にはPTAが設置した空調設備が設置されているが、特別教室（25室）には設置がされていないため、PTAが特別教室への空調設備設置の検討に入ったことを告げられた。野辺同窓会会長は、県施設の整備であることから埼玉県に対して公費での空調設備設置を求める要望書等を提出したが、財源がないとの回答であった。PTAの意向としては、普通教室と同様にPTAが設

置主体（リース等）で設置する考えであるが、方式等が決まらず来年度の夏運転は見送るとのこと。なお、埼玉県を除く1都5県では普通教室への空調設備は全面公費化されているとのこと。

《結論》当面、PTAの動向を見守る。

2. グラウンドの人工芝化について

《経緯等》2019年度から埼玉県教育環境整備基金制度を活用して、目標額6,600万円、期間概ね3年程度〔来年9月まで〕で事業が進んでおり、現在の寄付金は3,140万円である。最近、事業主体となる埼玉県と協議している中では約1億円の事業費がかかるということが伝えられている。

《結論》同窓会として同窓生に呼びかけ等を行っていくなど協力することは既に決定している。さらに、今後、目標が達成できるようさまざまな形で寄附を呼びかけていくことを決定した。

3. 理事及び代議員の推薦状況について

《状況》同窓会の理事及び代議員の任期は2年であり、現在60名の理事及び代議員がいる。来年度は新任理事及び代議員を選出する必要がある、各学年、地域職域同窓会、部活OB会からの推薦を募っているが、まだ、推薦者の挙がっていない母体がある。

《結論》来年2月末までの推薦を呼びかける。

4. 今後の日程について

11月14日(日)の「浦高百年の森現地活動」ほか同窓会活動について報告があり今後の日程が決まった。

【報告】

1. 令和3年度同窓会事業進捗状況

- (1) 浦高百年の森活動 (2) 「会報麗和」編集委員会
- (3) 麗和セミナー (4) 同窓会ホームページ
- (4) 母校支援事業（臨海学校、強歩大会への協力等）

2. ビジネス人材ネットワークの状況

浦高商社会と金融麗和会を立ち上げるべくOBネットワークの構築を進めている。

◇ ◇ 来年はコロナ禍が終息して、面談形式での理事会や総会を開催できると嬉しいですね。会議後の懇親も楽しみにしております！

◇ ◇

先日、16回卒の芥正彦さんのことを綴りましたが、



春日部地区浦高会会員で16回の石田知己さんから「いつもお世話になります。芥正彦さんが話題になっているようですが、16回生である斎藤(芥)正彦さんは美術部に所属した関係もあり浦高祭プログラムの表紙をデザインしました。参考までにご覧ください。

saitoのサインも入っています。16回 石田知己」とのメールをいただきました。こうした資料を60年近く保管されていらっしゃる事が素晴らしいですね。